
キャピタル・アイ Awards

外債部門で「BEST DEAL OF 2022」を受賞

朝日生命保険相互会社（社長：木村博紀）は、「キャピタル・アイ Awards」にて、外債部門の「BEST DEAL OF 2022」を受賞しましたことをお知らせいたします。

受賞内容

外債部門 「BEST DEAL OF 2022」

朝日生命保険相互会社 2023年1月発行 米ドル建永久劣後特約付社債

評価されたポイント

当債券は、米国の利上げの着地点が見えてきたことによる年明けからのセンチメント回復を確認したうえで Regulation S オンリー形式の保険劣後債として、いち早く登場し、同形式のドル債と保険劣後債の復活を印象付ける案件となりました。ウクライナ戦争や金融引き締めによる高いボラティリティで、2022年の保険劣後債は大きな影響を受けましたが、2023年のマーケットが買いで始まったところで、当債券は2023年の保険セクターの先陣を切って供給され、当債券の盛り上がりは後続の本邦銘柄にも勢いをもたらしたことが評価されました。

キャピタル・アイ Awards について

「キャピタル・アイ Awards」は、資本市場でなされたファイナンスの中で、最も優れた案件、発行体について、普通社債、財投機関債等、地方債等、非居住者円債、外債（日本企業による海外発行債）、証券化、新規公開株式、既公開株式、不動産投資信託証券、転換社債型新株予約権付社債の各部門にわたって、引受証券会社と機関投資家にアンケートを実施し、市場にとって意義があったか、市場の発展や活性化に資するかなどの観点でキャピタル・アイ編集部が選出し、表彰するものです。



引き続き、お客様及び投資家の皆様の信頼にお応えできるよう、財務基盤の一層の充実を図り、お客様サービスの向上及び企業価値の向上に繋げてまいります。

以上